

# 志小安全・防災だより



H30.12.17 NO.35  
安全・防災担当：早坂 潤

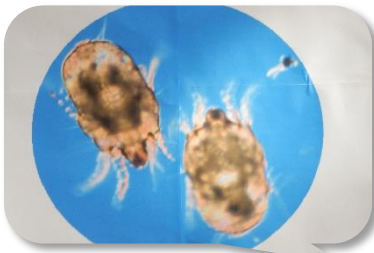
## 車のフロントガラスに雪がうっすらと積もり始めました！

いよいよ本格的な冬の到来です。先週より学校では、外の水道の水抜きを始めました。かなり冷え込んできており、水道の凍結も心配しなければならない時期に入りました。そのような寒さにも負けずに、子どもたちは、業間の休み時間に長縄で8の字跳びの練習を頑張っています。10日に行われた児童朝会で運動委員会の子どもたちが跳び方の見本を示してくれたので、それに習って全校で取り組んでいます。また、先週は、雪が降る前にと、緑化委員会が中心となり、縦割り班でチューリップの球根植えました。このときも寒かったのですが、高学年の子どもたちが、手際よく進めてくれたことと、低学年の友達的面倒をしっかりと見てくれたおかげで、寒さよりも楽しさいっぱい活動することができたようです。2学期も残すところあと4日です。このまま体調を崩したり、けがや事故に遭遇したりすることなく楽しい冬休みに入ることができるように、声掛けをしていきます。



## 12月の生活目標は「みのまわりをきれいにしよう」です！

朝会で、養護教諭の高橋知香先生と及川あゆ美先生より、お掃除をしっかりとしないとどのようなことが起きるのかを、詳しく教えていただきました。



ダニも発生し、刺されてしまうこともあります。



花粉もどんどんたまり、喘息のもとになります。

お掃除をしっかりとすることは、自分たちの健康を守るためのものであることがよく分かったと思います。子どもたちはこれから、学校のお掃除だけでなく家のお掃除も張り切って行うことでしょう。冬休みはお手伝いをしっかりと行うように話しました。

## 私たちも実際にバスに乗り、子どもたちの様子を見ました！



先日の学習参観時に、バスに乗っているときにシートベルトを締めないで乗っていたり、友達とおしゃべりをするために立ち上がったたりしている子がいるという話をいただき、早速バス指導を行いました。普段と、先生方がバスに乗ったときとでは子どもたちの様子は違うと思いますが、これからもバスに乗るときの約束事をしっかりと守らせていきます。

※清水・細浦コースのバスの様子です。普段はもう少しにぎやかなようです。